

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 井上圭右、井上裕子

2. 山域／ルート 信越の山 (鉢伏山・美ヶ原・蓼科山・有明山・雨飾山・火打山・
妙高山・斑尾山・黒姫山・高妻山・飯縄山・四阿山・
岩菅山・笠ヶ岳・横手山・草津白根山)

3. 交通手段 自家用車

4. 行動記録

- ・ 9月18日(月) 鉢伏山 1929m ・ 美ヶ原 1940m 長野県
鉢伏山荘 8:37-9:07 鉢伏山-9:36 前鉢伏山-9:57 鉢伏山荘 ~ (車で移動) ~
美ヶ原自然保護センター 11:54-12:15 王ヶ頭 12:32-12:55 王ヶ鼻
-13:30 美ヶ原自然保護センター
- ・ 9月19日(火) 蓼科山 2530m 長野県
すずらん峠登山口 9:08-10:20 幸徳平-11:20 蓼科山頂 11:40-12:30 幸徳平
-13:34 すずらん峠登山口
- ・ 9月20日(水) 有明山 2268m 長野県
中房登山口 6:20-7:15 四合目-8:33 八合目-9:08 有明山北岳-9:32 南岳(奥社)
-10:00 北岳 10:08-10:28 八合目-12:32 中房登山口
- ・ 9月21日(木) 雨飾山 1963m 長野県
雨飾高原キャンプ場 5:57-6:43 ブナ平-7:17 荒菅沢-8:27 笹平-8:58 雨飾山 9:08
-10:30 荒菅沢-11:27 笹平-11:54 雨飾高原キャンプ場
- ・ 9月22日(金) 火打山 2462m 新潟県
笹ヶ峰 6:02-6:42 黒沢-7:54 富士見平-8:32 高谷池ヒュッテ-9:59 火打山 10:12
-11:23 高谷池ヒュッテ-12:00 富士見平-13:01 黒沢-13:43 笹ヶ峰
- ・ 9月23日(土) 妙高山 2454m 新潟県
燕温泉 5:40-7:25 天狗平-8:40 妙高山 9:02-10:20 長助池-10:56 大倉池
-12:05 大倉谷-13:00 燕温泉
- ・ 9月24日(日) 斑尾山 1382m 長野県
斑尾高原(チロル前) 8:06-かえでの木トレイル-9:04 斑尾山-9:14 大明神岳 9:24
-9:33 斑尾山-10:35 斑尾高原(チロル前)
- ・ 9月25日(月) 黒姫山 2053m 長野県
大橋駐車場 5:33-6:02 古池-7:00 新道分岐-8:12 しらたま平-8:45 黒姫山 8:57
-9:35 峰の大池-10:35 天狗岩-11:22 大ダルミ-大橋林道-12:35 大橋駐車場
- ・ 9月26日(火) 高妻山 2353m 長野県
戸隠キャンプ場 5:23-6:50 帯岩-7:10 一不動避難小屋-8:10 五地藏岳-9:06 九勢至
-9:57 高妻山 10:12-11:36 弥勒新道分岐-13:05 弥勒尾根入口-13:32 戸隠キャンプ場
- ・ 9月27日(水) 飯縄山 1917m 長野県
戸隠中社 6:10-6:24 西登山道入口-6:53 萱の宮-8:22 飯縄山 8:32-9:22 瑠璃山
-10:20 戸隠スキー場下-10:55 戸隠中社
- ・ 9月29日(金) 四阿山 2354m 長野県
菅平牧場登山口 5:55-7:23 根子岳 7:33-8:53 四阿山 9:08-9:48 中四阿
-11:07 菅平牧場登山口
- ・ 9月30日(土) 岩菅山 2295m ・ 笠ヶ岳 2076m ・ 横手山 2305m 長野県
聖平登山口 5:42-6:13 アライタ沢-7:27 ノッキリ-7:55 岩菅山 8:10
-8:33 ノッキリ-9:58 聖平登山口 ~ (車で移動) ~

笠岳峠 10:50-11:13 笠ヶ岳 11:28-11:45 笠岳峠 ～(車で移動)～

渋峠 12:13-12:33 横手山 (散策) 13:08-13:24 渋峠

・ 10月1日(日) 草津白根山 2150m 長野県

白根レストハウス 5:37-5:52 湯釜(西展望台)-6:07 白根レストハウス 6:16

-逢ノ峰-6:47 本白根スキー場分岐-7:35 本白根探勝歩道最高地点 7:45

-8:20 鏡池-8:58 白根火山ロープウェイ山頂駅-9:14 白根レストハウス

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

・ 黒姫山：早い時間に山頂に着いたため、西登山道経由の下山道に変更した。

・ 高妻山：一不動までの沢道はやや荒れており、下りでは油断できないと思っていたところ、「弥勒新道を推奨」の看板があったので、予定を変更し、こちらから下山した。単調であるが、危険箇所なく時間の短縮もできた。



b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？ なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？ なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

- ・ 紅葉には少し早いが、ところどころ赤く染まっていた。9月にもかかわらず、朝は0℃以下、昼は20℃を越えることもあり、十分な服装の準備が大切だと感じた。
- ・ 鉢伏山は手軽に高原散歩できる山。鉢伏山荘前に駐車。(料金 500 円)
- ・ 美ヶ原は下から見ると鉄塔が立ち並び異様だが、上にあがれば草原が広がるよい景色。
- ・ 蓼科山はだだっ広い頂上。平日にもかかわらず、どこから来たのか人が多かった。
- ・ 有明山は急斜面と荒れた道を伝うように進む。会う人ごとに思ったよりしんどい山とぼやいている。山頂から奥社までの道は薄い充実感のある行程。
- ・ 雨飾山は濃い霧で頂上がどこにあるのかわからず、ウロウロ探して見つけた。
- ・ 火打山は距離が長く時間がかかるが、木道など登山道の状況がよく、湿原帯と頸城三山(妙高・火打・焼山)の展望が広がる気持ちのいいコース。
- ・ 妙高山下りの燕新道は道がやや荒れており、大倉沢の徒渉は意外に手強かった。
- ・ 斑尾山はスキー場の山。登山口(登山者用駐車場)を見つけるのに手間取った。
- ・ 黒姫山の新道は見晴らしよく歩きやすい。西登山道は笹でおおわれていたり、大きな岩が道をふさいだりと余り人の手が入っていない原始的な登山道を経験できた。
- ・ 高妻山は一不動避難小屋までの沢道は鎖が整備されているが、岩がぬれるなど注意を要する箇所がある。五地藏岳以降は正面に高妻山を見て歩くが意外と遠い。
- ・ 飯縄山の西登山道は参道のように。瑠璃山の下りは高妻山や戸隠山が正面に見える。
- ・ 四阿山は冷え込み、水たまりが凍り、霜柱が立った。入山料が1人200円。
- ・ 岩菅山は途中で渡るアライタ沢が美しく、山頂に向けて開けた登山道が楽しい。
- ・ 笠ヶ岳は短いコースであるが、マイクロバスも来るなど多くの人が登っていた。
- ・ 横手山は冬にスキーで行ったが、雪のないときはまた違った趣。リフトでも行ける。
- ・ 草津白根山の湯釜は火山警戒情報のため遠くから見る。観光客は多いが、本白根山に行く人は少ない。火口周辺は箱庭のように美しく、コマクサの季節にまた行きたい。

2017年10月 7日

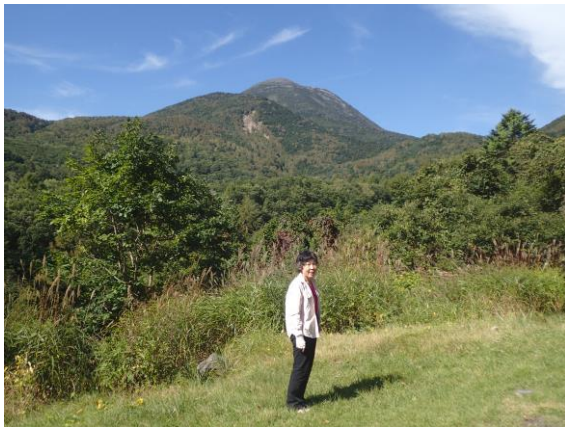
報告者氏名 井上 裕子



美ヶ原山頂付近はアンテナでいっぱい。



美ヶ原山頂、王ヶ頭の石の向こうは絶壁。



蓼科山は下から見るとゆるやかな丸い山、頂上はだっ広く石がごろごろ。



信濃富士の有明山の登山道は荒れていて緊張の連続、安全を祈願する。



憧れだった雨飾山、頂上は霧の中で視界はなし。



下り途中で天気が良くなり、河原から真ん中奥の右側にチラッと頂上が見える。



左奥から焼山、火打山。まだまだ遠い。



右上の湿原は天狗の庭。正面向こうは妙高山。



妙高山登山道。岩肌が茶色の称名滝・光明滝。



南峰より北峰が少し低い三角点がある。



斑尾山の頂上は左奥。スキー場のゲレンデ。



展望の良い大明神岳からは野尻湖が見える。



黒姫山の頂上に向かう。あちこちに紅葉が。



西登山道の最初は笹で覆われている。
その後も余り整備されていない原始的な道。



黒姫外輪山の底にある峰の大池と小黑姫山。



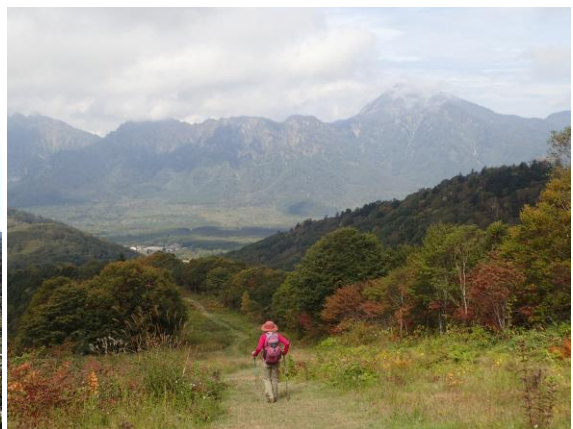
二釈迦付近から見た高妻山、美しい三角形。



高妻山頂上まであと一息、まだ急坂が残っている、ようやく高妻山の頂上。



飯縄山（右上）はもうすぐ。



眺望が良い瑯瑠山の下り。戸隠、高妻山。



四阿山は寒く、根子岳への道は凍っていた。



根子岳を下り、四阿山に向かう。



岩菅山 アライタ沢を渡る。



岩菅山への道。山頂付近はガレ場。



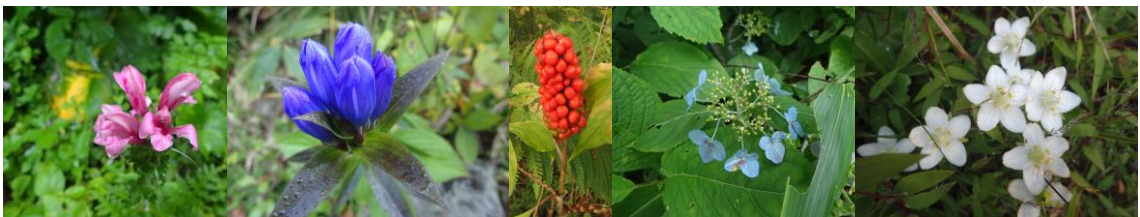
志賀高原 笠ヶ岳登山口から山頂へ。



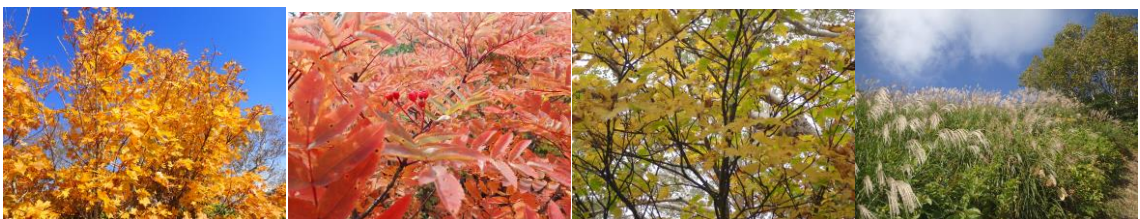
横手山山頂。三角点と祠。



草津白根山、探勝歩道最高地点、奥が本白根山。箱庭のような景色、夏はコマクサの群生。



秋の花は青系統が多いように思う。その中で赤い実が目に入る。



紅葉には全開ではなかったが、あちらこちらで秋の風情が見られた。